



梅津だより

2学期末学校評価号
KYOTO UMEDU PUBLIC ELEMENTARY SCHOOL

令和5年2月27日
京都市立梅津小学校
校長 山根 茂樹

豊かな心

臨時号 学校評価アンケート(12月・2学期末)の結果より

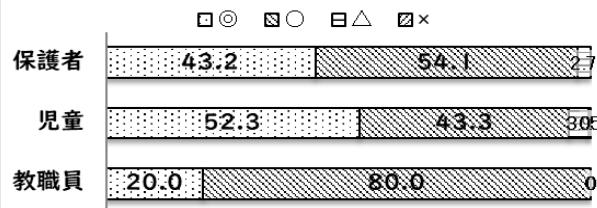
12月に実施しました「学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。結果がまとめましたのでご報告いたします。

1学期末アンケートに引き続き、学校教育目標・基礎学力定着・道徳教育など、梅津小学校教育を進める上で、特に大事にしたいことに絞ってアンケートをとり、保護者・児童・教職員の3者の比較ができるようにしました。保護者の方・児童にはどれだけできているかの「実現度」を、教職員にはどれだけ指導をしているかについての「実現度」を尋ねました。

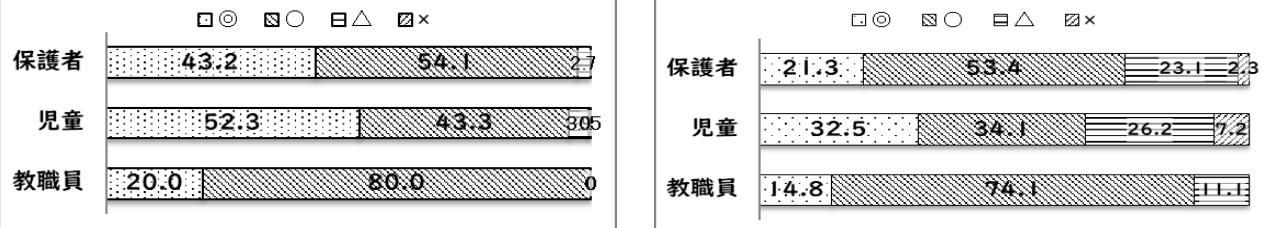
グラフについては、全て棒の左から◎・○・△・×の評価で表しています。◎・○が「そう思う・だいたいそう思う」、△・×が「あまりそう思わない・そう思わない」です。

確かな学力

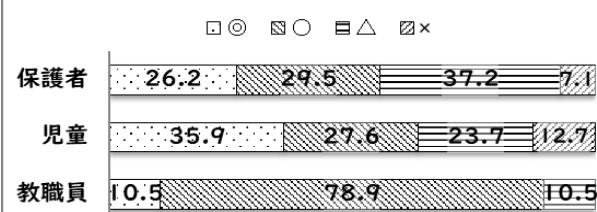
毎日の学習がよくわかる(わかる授業の工夫)



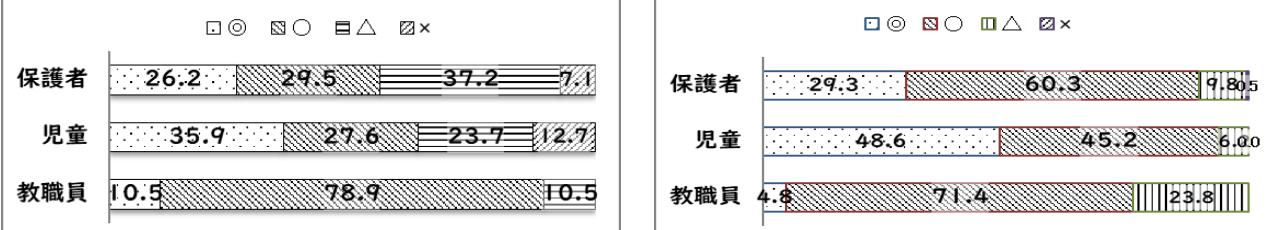
自分の考えをもち、自信をもって伝える。発表する。



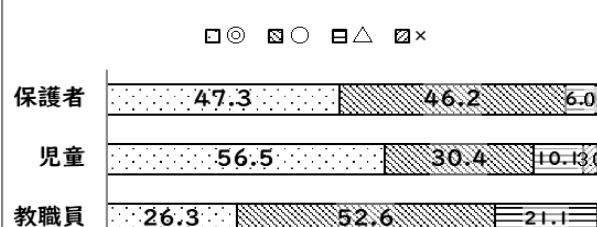
意欲的に読書をしている。



人の話を考えながら聞くことができている。



宿題や自主学習をしている

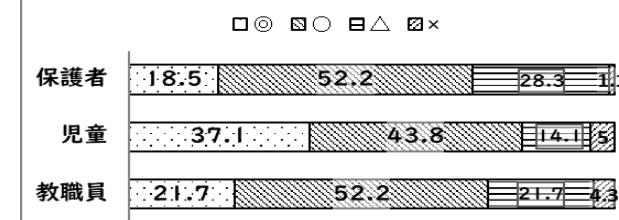


<考察>確かな学力

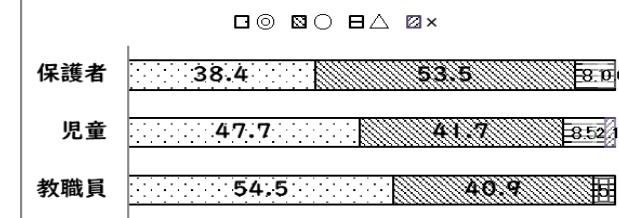
1学期末の結果と大きく変わった項目はありませんでした。今回も「学習がよくわかる」の項目は、9割以上がおおむね満足できる回答でした。「伝える・発表する」と「読書」には、引き続き課題が残ります。「読書」は、知識を得ることに加え、語彙力、文章力、想像力など、子どもたちにとって大切な多くの力を伸ばします。学校でも家庭でも進んで読書をする習慣がつくようになります。本と触れ合う機会を意図的に増やしていくことが大切だと考えます。

「伝える・発表する」については、児童の「考えながら聞く力」を伸ばして、友達と学び合うことを大切にして学習を進めていくことで、「伝えたい」という意欲と「伝える力」を伸ばしていきたいと思います。

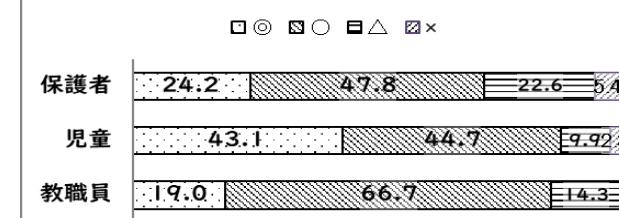
気持ちのよいあいさつができる。



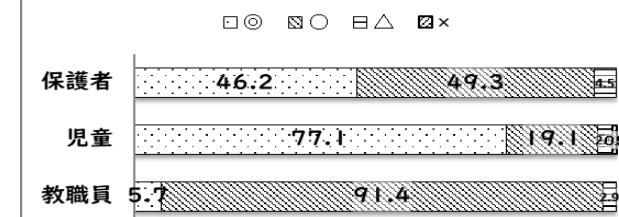
周りの人のために何かをがんばることができる。



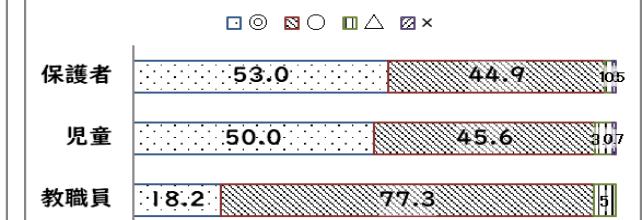
子どもが時間を意識できるようになっている。



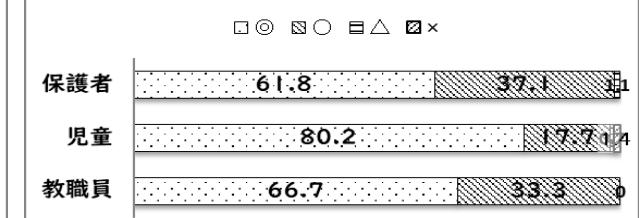
友だちを大切にし、誰とでも仲よくすること



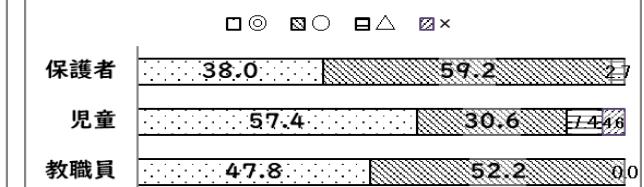
きまりや約束を守ることができている。



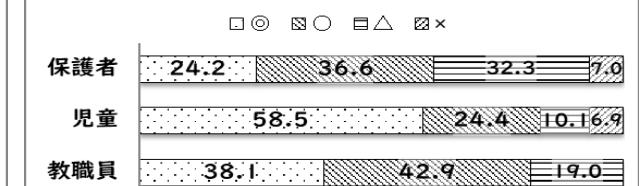
命あるものを大切にできている。



学校に来るのが楽しい。 (子どもが大切にされ認められる学校である。)



あこがれをもてる人の存在がいる (そういった話をしている)



<考察>豊かな心

「あいさつ」の項目は、1学期末と大きく変わりませんが、自由記述の欄にもあるように、自分からや学校外などであいさつができるないと感じられる場面が見受けられるようです。引き続き、たくさんの人とのつながりの中で生活していることに気付けるように、相手意識をもつていつでも、どこでも、誰にでも気持ちのよいあいさつができる子どもを育てていきたいと思います。

「周りの人のためにがんばる」「友だちを大切にする」の項目は、教職員の満足できる回答が増えています。校内では様々な場面で児童が他者のために進んで動く姿が見られ、心の成長を感じることができます。今後も人と人とのつながりを大切にし、きまりやルールを守ることの必要性を実感できる取組を推進し、豊かな心を育んでいきます。

健やかな体

基本的生活習慣が身についている。
(早寝早起き・朝食)

◎ ○ △ ×

保護者

38.7 53.2 7.105

児童朝食

77.6 15.9 42.1

児童早寝早起き

31.3 39.9 20.7 8.1

教職員

35.0 55.0 10.0

進んで体を動かしたりスポーツ活動に
参加したりしている。(指導している。)

◎ ○ △ ×

保護者

41.9 34.9 21.5 1.6

児童

56.2 21.0 17.5 3.3

教職員

19.0 71.4 9.5

連携

子どもの成長や課題の共有

◎ ○ △ ×

保護者

34.6 62.2 3.2

児童

38.5 39.2 16.6 5.8

教職員

31.8 68.2 0

<考察>健やかな体

「学期末に引き続き、「朝食をとる」項目に関しては、保護者・児童の数値とも9割近くとなりました。「早寝早起き」「朝食の摂取」「運動習慣」など、良い生活習慣をついている児童は学力も高い傾向があります。今後も大切にしていくだければと思います。

早寝早起きに関しては、「学期末よりも少し悪くなっています。特にテレビやゲーム、動画視聴などの時間が長くなり、睡眠時間が短くなっていることが多いようです。睡眠時間の確保は、日中の集中力や学習姿勢につながります。どうぞ、就寝時刻や就寝に向けての時間の使い方などについてご家庭でも話し合い、よりよい環境づくりをよろしくお願ひします。

<考察>連携

今年度は、昨年や一昨年度と比べて、授業参観、懇談会等で保護者の方にも来校していただく場面が増えました。引き続き、学年だよりやホームページで学校の様子を発信したり、ご家庭と連絡を取り合ったりすることで、子どもの成長や課題の共有に努めています。ご質問ご意見がございましたら、些細なことでも結構ですので、遠慮なくお問い合わせください。

～『学校運営協議会』より、評価結果についてのご意見をいただきました～

- 見守り隊で立っていると「おはようございます」「ただいま」と挨拶が返ってくると、とても嬉しい。最近は、挨拶が少ないのが残念。地域の中でもたくさん挨拶ができるとみんなが気持ちいい。大人も子どもも家庭の中でも挨拶を大切にしていきたい。
- 本館のトイレは新しくなったが、北校舎のトイレが古いので気になる。学校の掃除も子どもたちと先生方だけでは、行き届かないところもあると思う。以前のように地域で集まって一斉に学校のそうじなどができるとよい。
- 見守り隊の人数が年々減ってきてている。子ども達の安全のためにも放課後の子ども達の下校時刻に短時間でも家の近所でもよいので、下校の見守りをしてくれる方を募集したい。

～自由記述欄より～(⇒部分は学校側の見解です。)

□ 校門の前に立たれている先生には、挨拶をしている子供が多いが、旗当番で集合場所に行き、親が挨拶をしても全く返ってこない。

□ 挨拶できない子供が多い。やはり、挨拶できない大人が増えているからなのかもしれません。大人からも進んで挨拶するように心がけたいと思います。

□ 挨拶する子がとても少ないと思います。朝の橋当番などされている方達も挨拶を返してもらえるだけモチベーションもあがると思います。もう少し挨拶出来る子が増えると嬉しいです。

⇒前期の学校評価でも上記のようなご意見をいただきました。根気強く大人から声を掛け、気持ちのよい挨拶ができる児童を増やしていきたいと思います。児童によるあいさつ運動もより主体的な取り組みとなるよう継続して行なっていきます。

□ 下駄箱が古すぎる気がします。入り口は、清潔感があった方が良いと思います。

□ 設備が全体的に古い。バリアフリー化を希望します。トイレが汚いです。

□ 体育館が古すぎる。床がとても滑る。狭い。

⇒他にも学校の設備や安全面についてのご意見をいただいております。長い歴史のある学校であるため設備の古い面も多々あります。今年度は、すのこが新しくなったり、PTAより総合遊具の下の安全のクッションを新設していただけました。すぐには、取替や新設できないものもありますが、安全で気持ちよく過ごせる学校づくりのために一つずつ取り組んでいきます。

□ 運動会感動しました。多学年との開催が良かった。上の学年の姿に憧れを感じていたようでした。

2部制でも、全学年で1日を過ごせたような工夫がよいものだなと思った

□ 参観日に少し図書室にも入らせていただきました。優しい雰囲気、本と仲良くなれる場所の工夫を感じました。教室以外にも心地よく過ごせる場所があることもいいものだと思いました。

□ 授業参観や運動会がとても素敵でした。担任の先生が一生懸命頑張ってくださっている様子が伝わってきてありがたいなと思っています。これからもよろしくお願ひします。

⇒温かい励ましの声をたくさんいただき、ありがとうございます。これからも子どもたちのために全力を尽くしてまいります。

上記以外にも、日々の学習についてや、今後のマスク着用のこと、家庭との連携などに関わってもご意見をいただきました。また、今回、回答していただいたアンケートの結果から、「わかる授業の工夫」「周りのためにがんばる」など、満足度が高い項目もあれば、「自分の考えを伝える」「読書」「あいさつ」など、課題が残る項目もあります。アンケート結果を効果的に活用し、継続するところは引き継ぎ、改善すべきところは方策を考え、よりよい梅津教育を進めていきたいと思います。ご協力ありがとうございました。